



グリーンカードと、きらり浜っ子の木

校長 平田 伸一

5月24日、大運動会。練習を重ねた走りと踊り、声高らかに応援する児童を励ましていただき感謝申し上げます。

今号は、私と生活指導部担当が、6月の全校朝会で話したテーマを題名にしています。写真左で示したカード（実物_緑色）は、サッカー小学生年代で審判が使うグリーンカード。「選手がファウルした後、謝る」「ラインから出たボールを拾う、手渡す」などが試合中に見られたときに使います。出場している選手のみならず、ベンチ応援の控え選手やチーム全体に示すこともあります。

きらり浜っ子の木は、「してもらってうれしかったこと」「人のためにするよい行動」を重ねていく、本校が継続している取組です。よい行動が見えると、ありがたいの感謝の気持ちが生まれます。浜っ子の木は、よい行いをすることが自然に身に付く働きかけのためだけでなく、よい行いをする喜びを感じるものになっています。あたたかい気持ちのあふれる学校のシンボルです（写真右）。給食の時間には、浜っ子の木に寄せられたメッセージを、児童が校内放送で読み上げてくれます。

グリーンカードと浜っ子の木いずれも、よい行動はこれからも続けていきたいと思いますという願いがこもっています。保護者の皆様そして地域の皆様、学校へお越しの際は浜っ子の木へペタッと一枚、メッセージを寄せてください。子どもたちの励みになります。



令和7年度 松浜小学校 大運動会

仲間と共に心を燃やせ

熱き心で限界を超えろ W優勝～

たのしかった うんどうかい

1年 E.A.さん

はじめてしょうがつこうでうんどうかいをしました。たのしかったことは、50メートルそうとチェッコリーたまいれです。50メートルそうは、さいごまでがんばってはして3いになりました。とてもうれしかったです。あかしろぼうしにシールをはってもらいました。チェッコリーたまいれは、チェッコリーダンスをおどったり、たまいれをしたりしました。だいすきなチェッコリーのダンスをげんきにおどりました。たまいれは、わたしがなげたたまが2こはいったようなかんじがしてうれしかったです。15こよりたくさんはいてしろくみがかしました。とてもたのしいうんどうかいでまたやりたいです。

成長した運動会

3年 T.E.さん

私は、学級の代表としてリレー選手に選ばれたので緊張していました。練習では、下学年のリーダーとして、1、2年生のみんなをまとめたければいけないという思いがありました。練習の時、1、2年生に並び方を教えるなどやさしくできました。

本番、私がバトンをもらった時、4位だったけれど、1、2年生が頑張ってくれていましたし、全校の応援も聞こえたので一生懸命に走りました。結果は、4位で悔しかったですが、みんなで協力できたので良かったです。

来年も楽しい運動会にするため、頑張っている友達に拍手をしたり応援をしたりしていきたいです。

うれしかった運動会

5年 A.T.さん

私は、今年初めて100m走に挑戦しました。全力で走り、2位をとれてうれしかったです。

また、応援団の一員として、応援合戦やいろいろな競技のときに、一生けん命応援をしました。高学年の競技のときに、応援団が少なくとも3年生が大声で応援しているのが見えました。私はとても驚きました。きっと私たち応援団の努力する姿を見て、気持ちにこたえてくれたからだと思いました。

そして、来年は6年生です。応援団長になり、組をまとめ、全力を出し切って勝ちたいです。最後の運動会を思い切り楽しみたいです。

リレーをがんばったうんどう会

2年 R.T.さん

ぼくは、リレーをがんばりました。さいしょはじしんがなくてだめかなと思っていました。リレーれんしゅうのときも、いつも4いだったので、ほんとうにかたえてないと思っていました。でも、たくさんれんしゅうをして本ばんがちかづいてきたら、少しずつじしんがついてきました。そして、大うんどう会の本ばんのリレーでは、バトンをうけとったときに、まけてもいいからぜん力でたのしもうと思っはりました。ぼくたちのチームは3いになりました。うれしかったです。

6年生になったら、おうえんだん長になって、みんなのリーダーとしておうえんしたいです。

今年の運動会の学び

4年 F.H.さん

運動会では負けてしまったけど、悪いことばかりではなくて、お家の人に「がんばったね!」と言ってもらえました。うれしかったです。また、相手チームがよるこんでいるすがたを見て、それも少しうれしい気持ちになりました。学んだことは、運動会は、勝ち負けを決めることだけではなくて、おたがいきそい合って、協力して、きずなを深めるものということ。今年の運動会で学びました。

そして、これからも運動会という行事を大切にしたいと思っています。

白組の副応援団長になった運動会

6年 R.T.さん

ぼくにとって小学校最後の運動会なので、副応援団長に立候補して、副応援団長になりました。最初は不安と緊張がありましたが、応援団のみなさんと振り付けの案を出し合ったり、いろいろサポートをしてくれたりしたおかげで、だんだん不安と緊張がなくなりました。全校練習をしたときは、全校のみなさんの声が大きく振り付けも揃っていたので、白組が負けないように自分ができることとして自主練に励みました。運動会当日では、競技の応援もがんばりました。白組は優勝できなかったけど、小学校最後の運動会で、全力で応援に取り組むことができた最高の運動会となりました。



令和7年度松浜小学校運動会を終えて

体育主任 佐藤 颯汰

5月24日(土)、今年度は涼しく過ごしやすい天気の中、無事松浜小学校の運動会を開催することができました。当日は、たくさんの保護者や地域の方々から応援に駆けつけていただき、誠にありがとうございました。

今年度の運動会の見どころは2つありました。

一つ目は、「団体競技」の実施です。昨年度はチャンス走を行いました。今年度は学年間の団結を目指して、学年部ごとに分かれて団体競技を行いました。低学年は『チェッコリー玉入れ』、中学年は『Tug of War(綱引き)』、高学年は『届け!おれの元気玉!!(大玉送り)』と、各学年で趣向の違った、面白い競技が行われました。

二つ目は、子どもたち、保護者や地域の皆様、そして松浜盆踊り保存会の皆様と一緒に作り上げた「松浜盆踊り」です。松浜盆踊りの目的は、『学校と地域が一体となって松浜地域を盛り上げていく』ことです。大勢の方に輪に入っただき踊ることのできた松浜盆踊りは、松浜小学校と松浜地域が一体となる素晴らしい時間でした。是非、来年度も多くの方に参加していただき、松浜小学校の運動会を保護者や地域の皆様と一緒に盛り上げていけたらと思います。

最後に、今年度の運動会も、多くのPTA役員の皆様から運動会運営のお手伝いに参加していただきました。たくさんのお願いであったにも関わらず、快く引き受けていただき、本当に助かりました。この場を借りて、職員一同お礼を申し上げます。ありがとうございました。

みんなで支えた、最高の運動会

赤組応援団長 S.N.さん

今年の運動会は、応援団長として多くのことを学び成長できたと感じています。運動会当日は、応援団としてチームが一つになり、大きい声で応援することができて、とても嬉しかったです。応援練習をするにつれて、いろいろな不安もありましたが、たくさんの方が支えてくれたので、最高の運動会にすることができました。支えてくれたみなさん、ありがとうございました。

私は、心一つにして運動会をやりとげたいという願いがあったので、第一応援歌で胸を2回叩き振り付けを入れました。応援団が競技でないときに、低学年が全力で応援しているのを見て、嬉しくて胸がいっぱいになりました。

この運動会を通して、「人を全力で応援すると、こんなに嬉しい気持ちになるんだな」と思いました。この運動会では、応援団長としての責任の重要性をととも感じました。でも、その責任感が興奮と楽しみに変わり、とっても楽しい運動会になったと思います。松浜小学校最後の運動会は、とっても素敵な思い出になりました。

応援団のみなさん、一緒に応援を盛り上げてくれてありがとうございました。そして、全校のみなさん、運動会を盛り上げてくれて本当にありがとうございました。

最後の思い出に残る運動会

白組応援団長 M.I.さん

6年生最後の運動会は、自分にとって強く思い出に残りました。理由は、とても一生懸命頑張って練習したのに負けてしまったからです。

私は、応援団長としてみんながまとまるように練習したり、当日はみんなで力を合わせてW優勝を目指してがんばりました。特に、応援合戦で大きな声を出したり、そろっているかを見たり色々なことを頑張りました。でも、運動会当日は、競技も応援も負けてしまいました。閉会式では色々な想いが溢れてきて、強く心に残りました。

ただ、それは、悪い思い出ではありません。悔しい気持ちもありつつ嬉しい気持ちもありました。その理由は負けた時に、色々な人がたくさん励ましてくれたからです。「白組応援団長頑張ったね」、「練習の時すごく頑張っていたよ」、「今年最後だけ楽しい運動会だったよ」などたくさんの友達や先生、保護者のみなさんに声をかけてもらいました。そう言ってくれる人がいてくれたおかげで、負けても嬉しい気持ちになったんだと思います。私自身も色々な経験をする中で成長できました。

小学校生活最後の運動会は今までやってきた中で一番楽しい思い出になりました。赤組のみなさん、白組のみなさんありがとうございました!

